

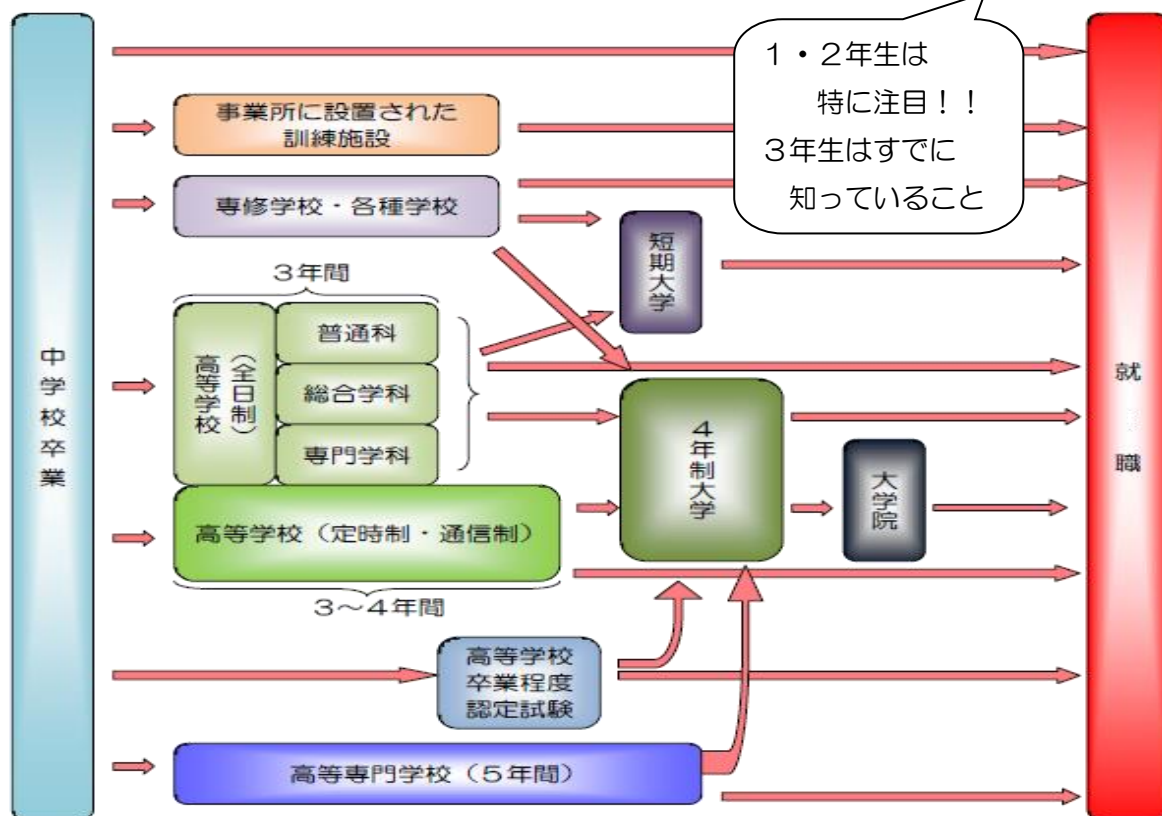
夢 実現

石垣第二中学校

進路通信 No.12

2019年11月6日(水)

PTA 主催による職業人講話や1年生の職場体験により、自分自身の将来のお仕事について考えている生徒が増えてきたのではないのでしょうか。それでは、中学卒業後の進路はどうなるのでしょうか。下の図に書かれてあるように、中学校卒業後の進路は様々です。最終的には全員が就職に進みますが、自分はどの道を進みたいのか考えてみましょう。



ほとんどの生徒が高校へ進学する道を選択すると思いますが、高校入学はどのようにしてできるのでしょうか。高校入学へは高校入試の合否で決定します。

高校入試の合否を決めるのは… (調査書+学力検査) +面接 です。

学力検査とは

…みなさんが知っている高校入試の2日間で受けるテストのこと。1教科60点満点(5教科で300点満点)点数の高い生徒が合格に近づきます。

調査書とは …みなさんの学習活動や学校生活について記録した文書のことです。

学校生活を精一杯頑張っている生徒は、頑張った内容が調査書に書かれます。書かれた内容を高校入試の時に、高校の先生方が合格・不合格の参考にします。つまり、授業での態度や委員会活動、行事で頑張った生徒は、高い評価をうけ、高校入試の時にプラスになります。

つまり、テストの点だけでは見ることのできない部分(コツコツ努力できる・提出物をきちんと出す…など)も評価しているのです。

みなさんは、日頃どんなことにがんばっていますか・・・?